



いばらき



11

CONTENTS

特集

2014ひめまあじさい
まつりフォトコンテスト
入賞者決定

- ◎ タウンニュース
- ◎ 文芸、すこやかニュース
- ◎ 情報ひろば
- ◎ 里山に育む生きものたち



2014

元気いっぱい、スポーツの秋！

(青葉中学校体育祭の様子)

おいしく育て！ 私たちの田んぼと畑で

町内の各小学校では、各地域の農家の方から指導・助言をいただきながら、農作物を育て収穫し、食するなかで、食べることの尊さ、農作物を育てる大切さを学ぶ農業体験事業を行っています。
今回ご紹介するのは、今年各小学校で行われた水稻やサツマイモの栽培を体験した児童たちの作文です。



上野合小学校



駒場小学校



沼前小学校



川根小学校

いもなえをうえたよ

駒場小学校二年 齋藤望花

五月に一、二年生のみんなですつまいものなえをうえました。いもなえのはっぱは、みどり色でハートのような形をしていました。おかじま先生に、くきの三分を土の中に入れると教えてもらいました。先生は、「うえたあととは、かれそうになっても水はあげないでください。」と言いました。わたしは、かれそうになっても水をあげないと聞いてびっくりしました。からすになえをぬかれたときは、なえをもとにもどすことも分かりました。大きくなってあまくて、おいしいおもいになってほしいなと思います。

田植え学習を行って

川根小学校五年 望月菜々香

川根小学校の仲良し田んぼで、初めて田植えをしたとき、私は全部手作業でやるのは、とても大変な作業だと思いました。どろんどろん足がはまって手や足がすぐよごれてしまっただけ、五本の稲のたばを一つ一ついねいに植えて最後まできれいに仕上げるのが出来ました。地いきの方が、やさしく教えてくださったので、みんなもよく出来ていました。そして田植えをしているうちにどんどん楽しくなりました。今年が川根小最後の田植えになってしまふので、少し残念ですが、とてもいい思い出になりました。秋祭りでは、私たちの作ったお米が使われるのでとても楽しみです。

初めての田植え

上野合小学校五年 笹目葵

私は田植えの体験を通して、お米を育てることの大変さを知りました。私たちは、ブライトリダーの平澤協一さんの田んぼで、田植えの体験をすることができました。まず、苗を三つくらいにばねて、一つの株にします。次にそれを田んぼにまっすぐ一列に植えていくのですが、なかなかうまくいきません。曲がったり倒れたりしました。しかも、どろんどろん動きづらく、背中が太陽の熱であつくなっていました。今は機械があつて楽だけど、昔の人は、すべて手作業でやっていたので、本当に大変だったんだと思いました。苗がピンとなり、お米がたくさん実ることを祈りながら、世話をしていきたいと思っています。

さつまいもをうえたよ

沼前小学校二年 勝山唯衣

学校でみんなといっしょに、さつまいものなえをうえました。はじめに、土で山を作ったあと、マルチをかぶせました。なえは、五本ずつもらいました。土にあなをあげ、そのあなになえをうえました。なえがたおれないように、なえのまわりにそつと土をかぶせました。かぶせたあとで、やさしく土をたたきました。わたしは、さつまいものなえがおれてしまふと思ったのですが、おれなかったのよかったです。さいごに、みんなでお水をあげました。早く大きくなって、みんなでたべるのが楽しみです。

第5回 ひぬまあじさいまつりフォトコンテスト

2014

入賞作品決定

最優秀賞【あじさい花盛り】 撮影：米川 誠さん

茨城町観光協会主催による2014第5回ひぬまあじさいまつりフォトコンテストの審査が行われました。今年は、応募者数40名、作品数73点と昨年を大幅に上回る応募があり、以下の方々の入賞が決定いたしました。

2014第5回ひぬまあじさいまつりフォトコンテスト入賞者（敬称略）

- 最優秀賞（1点）
米川 誠（茨城町） 【あじさい花盛り】
- 優秀賞（3点）
滝田 澄江（石岡市） 【紫の風車】
山本 幸子（水戸市） 【妖精の谷】
長根絵里子（東京都江東区） 【蜘蛛とあじさい】
- 特別賞 町長賞（1点）
小川 賢二（茨城町） 【あじさいの小路】
- 特別賞 議長賞（1点）
藤井 陽美（石岡市） 【ミルキーウェイ】
- 佳作（5点）
菊池 孝（大子町） 【紫陽花の小路】
斎藤 忠（日立市） 【癒される小径】
林 昭（牛久市） 【彩づく新名所】



特別賞 町長賞【あじさいの小路】
撮影：小川 賢二さん

久保田敬一（茨城町） 【森が輝く頃には】
酒井 永（桜川市） 【梅雨の晴れ間】

11月10日(月)から11月28日(金)まで、役場1階玄関ロビーにて応募作品を展示します。ぜひご覧ください。

【問合せ先】 地域産業課 ☎ 240-7124

11	国民健康保険制度の現状	国民皆保険制度がなぜ必要かについてお話しします。	30分	保険課
12	後期高齢者医療制度のしくみについて	後期高齢者医療制度のしくみについてお話しします。	30分	
13	見逃さないでからだのサイン	生活習慣病とはどんな病気なのかを知ることにより予防への取組みをお話しします。	40分	健康増進課
14	メタボリックシンドロームってなに？	予防の第一歩はメタボリックシンドロームを知ることです。メタボリックシンドロームについてお話しします。	40分	
15	こんなとき、こんな届出を！	戸籍、住民登録、印鑑登録、旅券交付等の申請・届出についてお話しします。	30分	町民課
16	茨城美野里環境組合グリーンセンターを見学してみよう	グリーンセンターで、ごみを処理している現場を実際に確認し、ごみの減量(レジ袋の無料配布中止等)への理解を深めていただきます。(土、日曜日、祝日を除く。)	1時間	みどり環境課
17	茨城町における放射線の影響	放射線防護や放射線の影響について、わかりやすく説明いたします。	40分	
18	おいしいはなしは危険がいっぱい！	様々な悪質商法の手口と対処方法についてお話しします。	40分	地域産業課
19	身体と心の健康生活について ～取り込み野菜の抗酸化力～	私達の病気の90％は、体内でつくられる“活性酸素。によると言われています。これを無害化するには野菜を中心とした食の力を借りねばなりません。新しい食への視点をお話しします。	90分	
20	農林水産施策（国施策）について	詳しく知りたい農政の課題や農林水産省の制度・取組についてお話しします。	40分～60分	農業政策課
21	グリーン・ツーリズムについて	グリーン・ツーリズムの先進事例や国の支援をお話しします。	40分～60分	
22	農業委員会ってどんなところ？	農業委員会のしくみ、業務、運営および役割についてお話しします。	45分	農業委員会事務局
23	おしえて！ 農業者年金	農業者年金の必要性、現行農業者年金制度の特徴についてお話しします。	30分	
24	町営住宅入居について	入居申込者の資格要件から入居手続きおよび家賃決定までについてお話しします。	30分	都市建設課
25	下水道のはなし	下水道の歴史、役割、働き、浄化のしくみ、料金のしくみ、家庭におけるかしこい下水道の使い方などをお話しします。	45分	下水道課
26	水道事業のあらまし	水源から家庭までの水の流れと水道事業のあらましや施設の概要をお話しします。	40分	水道課
27	小学校の学校再編統合について	少子化の現状と将来の小学校の適正規模・適正配置について説明いたします。	1時間	学校教育課
28	地域の生涯学習活動について	地域の生涯学習活動について、お話しします。	30分	生涯学習課
29	図書館の利用及び業務について	開館から現在に至る沿革を伝え、図書館の蔵書数等を館内の配置図を参考に説明します。また、図書館の利用状況（貸出数・入館者数）について図解を用いた資料によりお話をし、併せて実施されている子育て支援事業等の実績についてお話をします。	30分	図書館
30	学校給食について	給食センターの紹介や学校給食の目的、食事の大切さをお話しします。	40分	学校給食共同調理場
31	防火・防災について	火災予防と心構えについて防火・防災映画を見ていただきながらお話しします。設置が義務付けられた住宅用火災警報器の効果、購入方法及び設置方法についてお話しします。火災・救急統計についてお話しします。	1時間	消防本部
32	いのちを守ろう！ ～応急手当とAED～ (消防本部内のみ実施)	いざという時の応急手当およびAEDの取り扱い講習を行います。	1時間～3時間	
33	消防署を見てみよう	消防署の仕組みについてお話しします。また、消防署の車輛の見学をしていただきます。	1時間	

平成26年度

県民交通災害共済のご案内

●加入要件

茨城町に住民登録がある方または町内に住所がある団体

●共済期間

加入申込みをした翌日から平成27年3月31日まで

●会費

一般 900円、
中学生以下（平成26年4月1日現在） 500円
※9月30日以降に加入される方は、共済期間が短くなるため当初の会費より半額となります。
（一般450円 中学生以下250円）

●見舞金

治療日数により見舞金が給付されます。
・死亡した場合 100万円
・治療実日数により 2万円～30万円
・身体障害者1級、2級該当 50万円

●加入方法

会費を添えてみどり環境課までお申込みください。

【問合せ先】みどり環境課 ☎240(240)7135

ご注文ください！

「茨城町ふるさとづくり出前講座」

この出前講座は、町民の皆さんの要望により、茨城町役場の課長職がお伺いし町政に関するお話をすることによって、町民の皆さんに町政に対する理解や関心を深めていただくとともに、これからのまちづくりについて、皆さんと一緒に考えようというものです。

様々なメニューをご用意いたしましたので、興味があるテーマがありましたら、お気軽にご注文ください。

【問合せ先】 地域産業課 ☎240-7124(直通)

- 利用できる方

町内に在住、在勤又は在学する10名以上で構成された団体とします。

●出前講座の開催場所

茨城町内のどこへでもお伺いします。ただし、会場は利用者で確保していただきます。

●開催時間

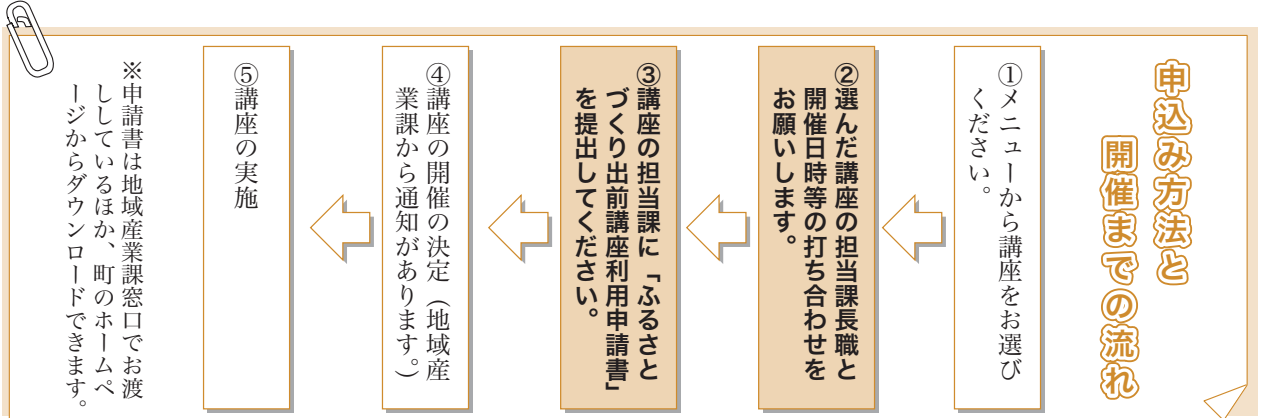
午前9時～午後9時までの間で1講座につき質問を含めて2時間以内でお願いします。ただし、土曜日、日曜日については、午前9時～午後5時までとします。なお、祝日及び12月28日から翌年1月4日まででは利用できません。

●開催費用

講演料は無料です。ただし、会場の利用料及び講座で使用する材料等は利用者で負担していただきます。

●ご注意

- 講座の開催希望日の20日前までに申請書を提出願います。
 - 講座の開催の可否は、申請書の提出後に「地域産業課」から通知いたします。
 - 講座の開催が行政に対する批判や苦情、政治活動、宗教活動、営利等を目的とするおそれがある場合は、講座の実施をお断りさせていただきます。
 - 講座の担当課長職の業務上の理由等により、利用者が希望する日時に実施できない場合がありますので、ご了承ください。



平成26年度 茨城町ふるさとづくり出前講座 メニュー				
講座番号	講座名	内 容	講演時間	担 当 課
1	「みんなの茨城町議会」	議会のしくみや役割についてお話しします。	30分	議会事務局
2	行政改革について	行政改革大綱をもとに、町の現状や基本的な考え方、これまでの取り組み内容、これからの課題等についてお話しします。	40分	総務課
3	茨城町第5次総合計画後期基本計画について	平成25年度から今後5年間を計画期間とする後期基本計画について、お話しします。	40分	まちづくり推進課
4	町の財政状況について	町の予算、決算、財務指標などについてお話しします。	40分	財政課
5	町税のあらまし	町税の種類と概要および町税収入とそのゆくえについてお話しします。	30分	税務課
6	町税等の納付について	納税等についてお話しします。	30分	収納対策課
7	介護保険制度のしくみ	制度の内容や介護認定、サービス利用の仕方についてお話しします。	40分	社会福祉課
8	障害者福祉サービスについて	制度の内容や利用手続き等についてお話しします。	40分	
9	「こども課」の業務について	「こども課」の事業や施策についてお話しします。	30分	こども課
10	子育て支援とボランティアについて	多くの子育てボランティアの事業参画を得ている、町子育て支援センターの活動内容と子育て支援の方向性についてお話しします。	30分	

各種がん検診（後半）を実施します

胃がん検診のポイント！！

胃がん検診を受ける方は、希望で腹部超音波検査を受けることができます。
平成27年1月18日(日)、1月21日(水)の2日間
ただし、1日あたり定員(50名)になり次第締め切ります。



【対象者】40歳以上の男女（平成27年3月31日現在の年齢）

検 診 名	定 員 (各日)	負 担 金	受付時間	検 診 日	申込期間
胃がん検診	80名 (12/4)	800円	午前7時～ 午前11時 (30分ごとの 予約制)	平成26年 12/4(木)	平成26年 11/4(火)～11/28(金)
	160名 (1/18・1/21)				
大腸がん検診	なし	300円		平成27年 1/18(日) 1/21(水)	平成26年11/4(火) ～ 平成27年1/9(金)
腹部超音波検診 2年に1回	50名 (1/18・1/21)	1,000円			

女性のがん検診のポイント！！

- ◎ 午前中の検診の実施(2日間)：平成27年2月1日(日)、2月3日(火)
- ◎ 女性のがん検診の全ての日程で骨粗しょう症検診の受診が可能
ただし、40歳以上。定員(各日60名)になり次第締め切ります。



検 診 名		対 象 者	定 員 (各日)	負 担 金	検診日	受付時間	申込期間
子宮頸がん検診		20歳以上の女性	100名	500円	平成27年 2/ 1 (日) 2/ 3 (火)	(2/1、2/3) 午前9時～ 午前9時45分 骨粗しょう症検診のみ 午前10時～午前11時	平成26年 12/ 1 (月) ～ 12/26 (金)
乳がん検診	超音波	30～65歳の女性	50名	500円			
	マンモグラフィ (2年に1回)	40歳以上の女性	70名	40～49歳：1000円 (2方向)			
			50歳以上：500円 (1方向)				
大腸がん検診			なし	300円	2/ 4 (水) 2/14(土) 2/18(水)	(2/4～2/19) 午後0時30分～ 午後1時15分 骨粗しょう症検診のみ 午後1時30分～午後2時30分	
骨粗しょう症検診			60名	500円	2/19(木)		

検診会場 茨城町総合福祉センター ゆうゆう館内 保健センター

申込方法 茨城町健康増進課窓口または電話でお申し込みください。 ☎029-240-7134

※お申し込み時には、「胃がん検診の申し込み」または「女性のがん検診の申し込み」とお伝えください。
※申込み者には後日、問診票を郵送します。また、1日あたり定員になり次第、締め切ります。

【問合せ先】健康増進課 ☎240-7134



子育て支援センター 12月

～遊びにおいでよ～

町子育て支援センターでは、子育て親子に寄り添いながら、親子のふれあいと子どもとの絆作りを大切に活動を行っています。

○遊戯室「まんまる一む」は、遊びと交流の場です

＊遊具や手作りおもちゃなどで、ゆったり楽しく親子で過ごせる場所です。遊びを通し他の親子とも交流ができ、初めて利用する方でも安心して過ごせるように対応しています。また、親子で楽しめる「読み聞かせ」や「ミニ・セミナー」も実施していますので、ぜひ遊びに来てください。



○子育てセミナーを実施しています

＊町内の未就学児とその保護者を対象に親子で楽しめるセミナーを行っています。活動には子育てボランティアの皆さんのご協力を頂いていますので、安心して参加することができます。

○子育て支援情報を提供しています

＊ゆうゆう館エントランスホールにて『情報コーナー』を設置し、町内各幼児施設、関係各機関の子育て支援情報のチラシを置いています。

遊戯室「まんまる一む」の開放

日曜、祝日を除き午前9時から午後5時まで
年末年始は12月28日～1月4日までお休みとなります。



＊手作りのおもちゃで遊べます。



＊手作り流し台、食器などを使って
いろいろな遊びが楽しめます。



＊色とりどりのボールで遊べます。

《活動の予定》

★ 子育て相談・定期相談日 ★

・日 時：8日(月)、22日(月)
午前9時30分～正午
・受付場所：子育て支援センター
事務室

— 町保健センター等の関係機関と
連携しています。—

★ 読み聞かせ ★—参加自由—

・日 時：3日(水)、17日(水)
午前10時45分～11時
・場 所：遊戯室
「まんまる一む」

— 子育てボランティアによる
読み聞かせを予定しています。—

★ ミニ・セミナー ★

—随時実施しています—

～ピアノ演奏を聴いたり、歌をうたったり、親子でふれあって遊んだりして楽しい時間を過ごしましょう。～
・実施時間：午前11時～
(状況により随時10分程度実施)
・場 所：遊戯室「まんまる一む」

— 詳細はお問合せください。—

【問合せ先】 こども課 子育て支援センター ☎291-0980(直通)

『茨城町総合福祉センター「ゆうゆう館」内』

9/22
(月) 秋の全国交通安全運動

「日ぐれ時 キラリと光る 反射材」をスローガンに、秋の全国交通安全運動が実施されました。
秋の交通安全運動は、子どもと高齢者の交通事故防止を基本方針とし、運動期間中には水戸地区交通安全協会茨城支部や、茨城町交通安全母の会などが町内主要交差点などで交通安全指導を行いました。また、9月22日(月)には、交通安全関係団体などが集い街頭キャンペーンを実施。奥谷交差点において啓発品を配りながら交通安全を呼びかけました。
茨城町では、昨年の12月から交通死亡事故が発生していません(9月末現在)。町民の皆さまにおかれましては、引き続き交通安全を心掛け、夕暮れ時などに外出する際は反射材の着用をお願いいたします。



9/27
(土) 「泳げる涸沼」を目指して 涸沼浄化キャンペーン 歩く会



広浦小学校の児童とPTA、ブライトリダーや地域の方々が協力し、昔のようなきれいな涸沼を取り戻そうと、「涸沼浄化キャンペーン 歩く会」を実施しました。
これは、地域全体で涸沼をきれいにするとともに、児童に親世代、祖父母世代が参加することにより、世代間の繋がりの強化を目的に実施されたものです。
参加者は複数のコースにわかれ広浦小学校を出発し、広浦公園までの道のりを、ゴミ拾いをしながら歩きました。参加した児童たちは、「ゴミをいっぱい拾えて気持ちよかった。」「一年生もがんばっていた。来年は今年よりゴミが減ればいいと思います。」などと感想を述べていました。

地域の景観を守るため、ボランティアの皆さまが活躍しています

茨城町道路里親団体

茨城町北部を横断する県道内原塩崎線。その道路沿い前田地区から上郷地区にかけて、花壇に四季折々の花々が咲いているのをご覧になった方も多いのではないのでしょうか。

この区間では、3団体(前田さくらロード環境美化の会、大戸下郷区清掃美化の会、上郷地区美化ロードの会)が道路を里子にみため、里親として、花壇の整備などを行っており、過去には茨城県知事から表彰を受けたこともあります。安全運転を心掛けながら、道路を彩る花々をお楽しみください。



茨城町美化ボランティア

町美化ボランティア活動支援制度の登録団体である常和会(会長 雨谷 啓治氏、会員20名)では、定期的に地域の美化活動を行っています。

主な活動内容は、常井地区内の道路の除草や立木の枝払い、常井桜公園の除草や植栽整備などで、地域住民にも環境美化に関心をもってもらおうと積極的に活動しています。



※「茨城町美化ボランティア活動支援制度」の登録団体を募集しています。詳しくは、地域産業課までお問い合わせください。

【問合せ先】
地域産業課地域振興グループ ☎240-7124

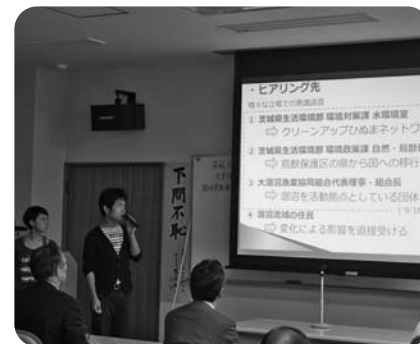
9/6
(土) スポーツの秋！ 青葉中学校で体育祭

初秋を迎え、各小中学校で運動会・体育祭が行われました。
9月6日に統合後初めての体育祭を開催した青葉中学校では、林豊夫校長先生が、「記念すべき1回目の体育祭。生徒の皆さんが主役、力をあわせてください。」と挨拶。
生徒たちは6チームにわかれ、応援合戦や選抜リレーのほか、生徒たち自らが考案したという風変わった障害物競走「つかむのは勝利だけじゃない！爆笑もとるんだ！」(写真：小麦粉がついたままの顔で決めポーズ)などを実施しチームの団結力を競いました。



9/17
(水) 涸沼を舞台にマップ作り・意識調査

茨城大学大学院の9名の大学院生が、サステナビリティ学(人間活動と自然環境が調和した持続型社会の構築を目指すための新しい学術体系)教育プログラムの一環として、茨城町内で2泊3日実践教育演習を行いました。



学生たちはラムサール条約湿地登録を目指している涸沼に着目し、現時点で考えられる課題の洗い出しを実施。マップ班と意識調査班にわかれて活動し、マップ班では、鳥の観察スポットのマップと観察スポットへ向かうための標識の原案を発表しました。また、意識調査班では、アンケート調査の原案を示し、町と住民が協力して環境を守り、魅力を伝える努力を行う必要があると提唱しました。
最終日に行われた報告会に参加した小林町長は、「涸沼と農産物のマッチングについてヒントを貰った。学生らしい視点からもっと突っ込んだ提案をして欲しい。」と今後の活動に期待を寄せました。

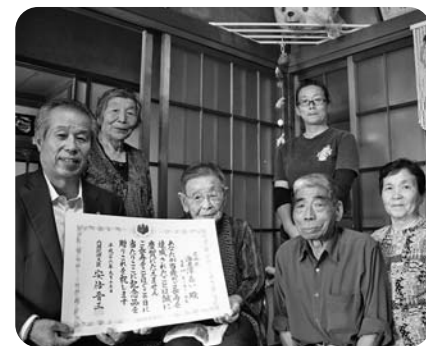
9/18
(木) 1世紀を駆け抜けた！百歳長寿をお祝い

老人福祉週間の18日(木)、小林町長は、本年度中に100歳を迎えるお年寄りを訪ね、戦中・戦後の大変な時期を潜り抜けてきた苦労を労い、その長年の功績を称え長寿を祝いました。

訪問した中の一人、茨城町中石崎の海老澤ゑいさんは(写真：左から3人目)、息子さん、娘さんたちに囲まれながら内閣総理大臣や茨城県知事、町からの褒状や記念品を受け取り、「ありがとうございます。100歳まで頑張って良かった。」と、喜んでいました。

ゑいさんは、自分の食事・掃除・洗濯・ごみ出しなど、自分のことは自分で言い、日中は趣味の手工芸を楽しんでいます。長男の千廣さんは、「戦争を潜り抜けて私たちを育ててくれた。まさに母は強し、だ。」と感謝の言葉を告げていました。

※本年度100歳を迎えるのは8人(女性8人)。101歳以上は23人(男性3人、女性20人)。最高齢者は、106歳がお二人です。



文芸

《短歌》

○遠会釈交わせし人は何方かと思
いめぐらすコスモスの道

中島三千代(桜の郷)

●履きなれた穴のあいてる地下足
袋を履いて今日も栗を拾いり

清水 操(馬渡)

●夕べには白いレースのガラスウ
リ一夜限りの花嫁衣装

東西 薫子(前田)

早ばやと届きし実家の新米を塩
むすびにし夫といただく

二宮不二子(大戸)

仲秋の潤沼の辺り薄見え風に吹
かれて穂花の揺らぐ

萩谷彰一郎(長岡)

藍染の透ける暖簾が風に揺れ絵
柄の金魚が仲間と泳ぐ

河野 久子(昭和)

手を止めて抜くかやめるか雑草
の花に見とれて心ゆらゆら

高田 宗雄(大戸)

霊園は花園となり墓前には両手
合わせる秋の中

秋山 禮子(越安)

しきたりにならい供えしバラ葉
餅心をこめて母の新盆

桜井 蓉子(中石崎)

豊作の稲刈り済んで笑顔なり雀
も忙しく落穂ついばむ

大場 邦男(長岡)

【評】中島さん一色とりどりの優しいコスモスが群れ咲いている向うを、会釈していった人。誰だっけかなーと考えている何気ない自然の中の題材。清水さん一穴のあいてる地下足袋はいてる地下足袋にとても親近感があり、人柄がでてくるような作品。東西さん一たかだかせいぜいと思われるガラスウリなのに、花を見た人は全く喰ってしまいう程！言葉に表せないよ

うな、きわまりない華麗な純白のレース。が、翌朝は、すっかりしなびてと言つては可哀想、萎えてしまい、一夜きりの花嫁衣装のような姿は二度と見られない。

《俳句》

○晴れ渡る日本列島豊の秋

浦井 正子(宮ヶ崎第四)

●萩の花類笑む女の指白し

佐久間 勲(前田)

●願ひごともうひとつあり流れ星

中島三千代(桜の郷)

柿紅葉我が家の庭を埋め尽くす

萩谷彰一郎(長岡)

赤とんぼ桜小枝の先々に

清水 操(馬渡)

自然薯の花鳴き始め風の中

岡山 一二(上石崎)

刈取りに蝗も飛ばず終りたり

田口すい子(南川又)

公園はすみ辛くなり虫の声

東西 薫子(前田)

葦原に群れる蜻蛉の恋日和

西風 次郎(常井)

故郷の新米とどく母の味

片岡 忠彦(長岡)

【作品の送付先】
ハガキ等に3首、3句以内を書いて、住所氏名明記の上、月末までにお送りください。
郵便 便 311-3192 茨城町小堤1080
茨城町まちづくり推進課 宛
FAX 029-292 6748
【問合せ先】
まちづくり推進課
☎(240) 7126

すこやか「ニュース

健康増進課
(保健センター)
☎ 240-7134

11月8日は「いい歯の日」

「8020運動」

いつまでも美味しく、楽しく食事をとるために、お口の中の健康を保つてほしいという願いから、「80歳になっても自分の歯を20本以上保とう」という「8020運動」(はちまるにいますうんどう)を推進しています。永久歯は親知らずを含めると32本ありますが、自分の歯で食べ物を噛むには少なくとも20本の歯が必要といわれています。みなさんはお口の健康に自信はありますか。

「いい歯」を大切に！

歯を失う理由の多くはむし歯と歯周病です。不十分な歯みがきが主な要因ですが、成人期に増える肥満や喫煙、不規則な生活、ストレスなども影響を及ぼします。大切な歯を失わないためにも生活習慣の改善と定期的な歯科検診に心がけましょう。

厚生労働省の発表によると、平成25年の日本人男性の平均寿命が80歳を超えました。女性の平均寿命は86・61歳で2年連続長寿世界一になり日本の医療水準や生活水準の高さを感じます。いつまでも自分の歯で美味しく食べるために、歯の寿命も延ばしていきたいものです。

健康増進課 (保健センター) 11月の予定			
日	曜日	事業名	受付時間
10	月	健康診査 (12,16,19,26,27日も実施)	9:00~11:00 13:00~14:30
11	火	1歳6か月児健康診査	13:00~13:30
12	水	健康相談	9:00~11:30
13	木	総合健康診査 ※申込者 (30日も実施)	7:30~11:00
14	金	大腸がん検診検体回収 (18,25,28日も実施)	8:30~10:00
20	木	健康診査、大腸がん検診検体回収	17:00~19:00
25	火	3歳児健康診査	13:00~13:30
28	金	乳児健康診査	13:00~13:30

歯と口の健康を守る生活習慣改善8つのポイント

- 1 よくかんで食べましょう。
- 2 栄養バランスのとれた食事をとりましょう。
- 3 間食はひかえ、とる場合は時間と分量を決めましょう。
- 4 タバコを吸う人はぜひ禁煙を！
- 5 生活リズムを整え、規則正しい生活を送りましょう。
- 6 毎食後歯みがきをしましょう。
- 7 1日1回は時間をかけて歯をみがきましょう。
- 8 ぐっすり眠り、ストレスは上手に解消しましょう。



11月は児童虐待防止推進月間です

オレンジリボンキャンペーン

オレンジリボンは児童虐待防止のシンボルです。

虐待を受けたと思われる子どもがいたら。

出産や子育てで気になることがあったら。

子育て支援サービスを利用したいと思ったら。

市町村役場や下記にご連絡・ご相談ください。

いばらき虐待ホットライン
0293-22-0293

児童相談所共通ダイヤル
0570-064-000

(24時間対応)

こども本人の相談・匿名での連絡も可能です。連絡者や内容に関する秘密は守られます。

第2回「子どもを守ろう！オレンジリボンたすきリレー2014」

主催：茨城県児童福祉施設協議会、茨城県要保護児童対策地域協議会

子どもの虐待防止と社会的擁護のため、北は日立市・南は土浦市から、県庁までランナーが走ります。

11月14日(金) お見かけの際はご声援をおかけください！

秋の全国火災予防運動



もういいかい
火を消すまでは
まあだだよ

11月9日から15日までの7日間、全国一斉に秋の火災予防運動が実施されます。
この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防思想の普及と、火災の防止、高齢者等を中心とする火災による死者の発生を減少させ、財産の損失を防ぐことを目的としています。
防火の対策は、家族全員の協力や地域住民の連携があつてこそです。
普段から火の用心に心がけ、火災を出さないように注意しましょう。

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

3つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、**住宅用消火器**等を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、**隣近所の協力体制**をつくる。

【問合せ先】茨城町消防本部
☎(292) 1515



町制60周年記念 人づくり講演会

町制施行60周年記念事業として、東京大学名誉教授の大森 彌先生を講師にお迎えし、人づくり講演会を開催いたします。皆さまのご来場をお待ちしております。

- 日時 11月15日（土）
開場：午後1時 開演：午後2時
- 場所 茨城町中央公民館 大ホール
- 演題 「日本のふる里としての地方自治」
- 講師 大森 彌先生
- 【問合せ先】教育委員会生涯学習課
☎ 240-7122



講師紹介 大森 彌氏
1940年東京生まれ。東京大学名誉教授。専攻は自治体行政学、地方自治論。現在、社会保障審議会委員等数々の役職を務められ、地域づくりについて講演・指導等を行う。著書も数多く出版。

源泉徴収義務者（事業者）を対象とした年末調整説明会を開催します

水戸税務署では、源泉徴収義務者（事業者）を対象に、従業員の年末調整に関する説明会を次のとおり開催いたします。指定された日時に出席できない場合には、他の日時に出席することもできますので、事業者の皆さまは参加をお願いします。

開催日	開催時間	対象地域の事業所	開催場所
11月17日(月)	10:00～12:00	笠間市、小美玉市、大洗町	茨城県立県民文化センター (小ホール) 水戸市千波町東久保697
	14:00～16:00	茨城町、城里町、水戸市	
11月20日(木)	10:00～12:00	水戸市	
	14:00～16:00	水戸市	
11月25日(火)	10:00～12:00	水戸市	
	14:00～16:00	水戸市	

【問合せ先】水戸税務署 ☎ 029-231-4211



「ぼくのかあ」 ながす けい（5歳）



「わたしのかあ」 てるぬま みずき（5歳）



正美幼稚園

ちびっぴアート

11月の納税

- 固定資産税 3期
- 国民健康保険税（普通徴収） 7期
- 後期高齢者医療保険料（普通徴収） 5期
- ・税金は納期内に納めましょう。
- ・税収は、町の運営に欠かすことのできない貴重な財源です。
- ・口座振替を申込まれている方は、前日までに預金残高の確認をお願いします。

納期限は12月1日です

市民向け講演会 「昭和世代からの遺言」

日本弁護士連合会、関東弁護士連合会、茨城県弁護士会では、内閣官房長官などを歴任した野中広務氏を講師に迎え、「昭和世代からの遺言」と題した市民向けの講演会を開催します。

▼日時 11月15日（土）
午後1時30分～3時30分

▼場所 常陽郷土会館7階 常陽藝文ホール

▼その他 入場無料、申込不要

【問合せ先】茨城県弁護士会
☎ 029（221）3501

茨城東高等学校公開

茨城県立東高等学校では、「いばらき教育月間」の取り組みとして、学校公開を行います。

▼日時 11月5日（水）
午後1時20分～午後3時40分

▼場所 茨城東高校

▼申込 当日、受付にお越しください。

【問合せ先】茨城県立茨城東高等学校
☎ 029（292）6245

スクエアダンス 初心者講習会

茨城町中石崎の「しらさぎスクエアダンスクラブ」（日本スクエアダンス協会会員）では、平成26年度初心者講習会参加者を募集しています。

カントリーミュージックのリズムとフリーなステップでの楽しさを優先したダンスで、心身の若さを保つのに絶好です。

となりのまちから

水戸市 アートタワーみと スターライトファンタジー
水戸芸術館をイルミネーションで彩ります。
クリスマスコンサートや年末カウントダウンなどもあり。

▼期間 12月1日～27年1月12日（午後5時～午後9時）

▼場所 水戸芸術館

【問合せ先】ATMSF実行委員会
☎ 029（227）7558

大洗町 大洗あんこう祭

冬の味覚「あんこう」を存分に堪能できるイベントです。会場ではあんこう汁2千食販売（一杯百円、一部チャリティ）。

▼日時 11月16日（日）
午前9時～午後3時

▼場所 大洗マリントワー

【問合せ先】大洗町商工観光課
☎ 029（267）5111

大橋行政書士事務所

相談無料

029-292-8098
茨城町谷田部 1020 番地 1
http://office-oohashi.com/

遺言、遺産分割協議書
その他、申請許可業務など実績多数
お気軽にご相談ください！
残される者のためにできること、はじめませんか。

女性の人権ホットライン 強化週間

0570(070)810(全国共通ナビダイヤル)

職場における男女差別やセクハラ、夫・パートナーからの暴力やストーカーなど、女性に対するあらゆる人権侵害について、お気軽にご相談ください。法務局職員、人権擁護委員が相談に応じます。

期間 11月17日(月)～11月23日(日)
時間 午前8時30分～午後7時(土日は午前10時～午後5時)
【問合せ先】水戸地方法務局 ☎ 029(227)9919



ボランティア大募集

きらりこども行灯

茨城町商工会青年部では、三世代交流事業の一環として、毎年茨城町の日（2月11日）に「きらりこども行灯」を開催しています。

前回は、ロウソクの灯で小学生の作品を照らし出す幻想的な空間が大変ご好評をいただきました。

これは、行灯作成を祖父母世代が、事業運営を父母世代がそれぞれ担い、そして小学生が未来を描くことにより、ふるさとづくりにつなげようという事業です。

そこで青年部では、次回（平成27年2月11日）の「きらりこども行灯」がより良い三世代交流事業になるように行灯の組み立てを手伝っていただけるボランティアを募集しております。行灯の材料は用意してありますので、組み立てをお願いいたします。

なお、三世代交流ということを目的としていますので、今回は概ね60歳以上の方のご協力をお願いしたいと考えております。詳しくはお問合せください。

【問合せ先】茨城町商工会 担当片岡
☎029（292）5979

○募集期間：概ね平成27年1月いっぱいまで



11月30日は「年金の日」です！

厚生労働省では、「国民一人お一人が『ねんきんネット』等を活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らしていただく日」として、11月30日を「年金の日」としました。

この機会に、「ねんきん定期便」や「ねんきんネット」で、ご自身の年金記録と年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。

☆ねんきんネットとは

インターネットでいつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について、ご自身の年金記録を基に様々なパターンの試算をすることができる、日本年金機構のサービスです。

※インターネットの利用が難しい方

役場窓口では、「ねんきんネット」でご自身の情報を確認できるサービスを実施しています。公的機関発行の顔写真つき身分証明書（顔写真のない証明書は2種類以上）、基礎年金番号のわかるもの、印鑑（朱肉を使うもの）、委任状（代理人申請の場合）をご持参ください。

（注）・旧法による年金受給者や共済加入中の方は本サービスを受けられません。

・年金記録に関する具体的な質問や厚生年金の記録などについては、水戸南年金事務所にお問い合わせください。

【問合せ先】水戸南年金事務所 ☎029-227-3251
茨城町保険課 ☎029-240-7113

国民健康保険Q&Aコーナー

Q 忙しくてなかなか金融機関にいけません。金融機関等に行かなくても、国民健康保険税を納付する方法はありますか？

A 国民健康保険税や町・県民税などは、預金口座から納期ごとに納付できる「口座振替制度」がごございます。町の指定した金融機関に預金口座があれば、金融機関に口座振替納付のお申し込みをいただくことで、手続きの翌月納期分から振替になります。取扱い金融機関に、申込用紙が設置してありますので、ご利用ください。

なお、国民健康保険税は世帯主課税となっているため、申し込みは世帯主となりますが、振替口座については、ご家族の口座からも振替が可能です。

【取扱金融機関】

- ・常陽銀行（長岡支店、平須支店）
- ・茨城県信用組合（奥谷支店）
- ・筑波銀行（県庁支店）
- ・ゆうちょ銀行（町内郵便局）
- ・水戸信用金庫（茨城町支店、平須支店）
- ・水戸農業協同組合（茨城支店、ひめま支店）
- ・中央労働金庫（水戸南支店）

【申し込みに必要なもの】

納税通知書、預金通帳またはキャッシュカード、金融機関届出印

ジェネリック医薬品のご利用を推進しています！
茨城町保険課 ☎240-7113

平成26年度茨城町職員採用試験実施案内（追加募集）

試験区分、採用予定人数、受験資格

試験区分・職種	採用予定人数	受験資格
事務職 (大学卒業程度)	3名程度	昭和62年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた人
事務職 〈身体障がい者対象〉 (大学卒業程度)	2名程度	(下記のすべての要件を満たす必要があります。) ①昭和54年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた人 ②身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級から6級までの人 ③活字印刷文(文字の大きさ10ポイント)による出題(教養試験、作文試験)に対応できる人 ④自力による通勤ができ、かつ、介助者なしに事務職としての職務の遂行が可能なる人
事務職 〈身体障がい者対象〉 (短大・高校卒業程度)		(下記のすべての要件を満たす必要があります。) ①平成5年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人 ②身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級から6級までの人 ③活字印刷文(文字の大きさ10ポイント)による出題(教養試験、作文試験)に対応できる人 ④自力による通勤ができ、かつ、介助者なしに事務職としての職務の遂行が可能なる人

※平成26年7月から9月に実施した茨城町採用試験を受験した人は申込みできません。

試験期日及び試験会場

- 第1次試験 平成27年1月18日(日)茨城町役場(茨城町大字小堤1080番地)
- 第2次試験 平成27年2月8日(日)茨城町役場(茨城町大字小堤1080番地)

受験申込 総務企画部総務課にある申込用紙に記入のうえ申し込んでください。

受付期間 平成26年12月1日(月)～12月25日(木)

採用期日 平成27年4月1日

その他 採用試験の実施案内は、茨城町ホームページに掲載しています。

【問合せ先】総務企画部総務課人事グループ ☎240-7125



里山に育む生きものたち

31 ハヤシノウマオイ

(バッタ目 キリギリス科)

学名 *Hexacentrus japonicus* Karny

写真・文 / 小菅 次男

最近、枕元によく聞こえてくるのは、木の上でなく外来種のアオマツムシのリーリーという甲高い音色です。昔懐かしいスイッチョスイッチョとの音色は、ほとんど聞けなくなってきました。秋の風情を感じる虫の声が少なくなってきたのは、年配の者にとってはさびしい限りです。

ウマオイには2種類

普通ウマオイと呼ばれているものには、実は2種類があります。姿ではほとんど見分けが付きませんが、鳴き方が全く違います。こういうものを学術的には双子種と言います。「スイッチョ」とゆつくりした速さで鳴くものと、「シッチョシッチョ」とせわしく鳴

くものとの2つのタイプです。テンポの遅い方は林の中の下草の茂みにすみ、「ハヤシノウマオイ」と言い、速い方は開けた草原とか畑などにすみ、「ハタケノウマオイ」と言います。

どう猛な肉食性

体長はオスが20mm内外、メスが27mm内外の中型の鳴く虫で、体や翅は美しい緑色ですが、頭から背中にかけて太い褐色条があります。オスの前翅は長く中央部が幅広く、メスは短くて細く、剣状の長く伸びる産卵管を持っています。前肢と中肢にはとげ状突起が並び、他の昆虫類を捕食するのに適するようになっています。一見おとなしそうですが、なかなか

どう猛で、素手でつかまえようものなら、噛みつかれて痛い目に遭います。肉食性が強く、自分と同じぐらいの大きさの虫を平気で捕って食べ、2ひきを1つのかごで飼うと、共食いをしていつの間にか一匹になってしまいます。

分布・生態

30年程前は関東以西の分布でしたが、現在は分布が北上して北海道を除く日本各地に分布しています。西日本にはハタケノウマオイが多く、東日本にはハヤシノウマオイが多いと言います。

鳴く時期が早目の虫で8月から10月にかけて出現します。昔は夏の夜、開け放した縁先から明かりに飛び込んできて、障子などにとまる光景がありました。とまる時は、ウマオイに限らずキリギリス科の虫は頭を斜め下向きにする習性があります。

キリギリスは昼でも鳴きますが、ウマオイは完全に暗くならないと鳴かず、どこからともなく飛んできて、ひと鳴きするとまた飛び去ってしまいます。

名前の由来

「馬追」という名は、鳴き声が馬方が馬を追うときに、シーツといってから舌をチョツチョツと鳴らすかけ声に似ているので付けられたといえます。別名「スイッチョ」とも呼ばれています。

編集・発行 / 茨城町総務企画部まちづくり推進課

〒311-3192 茨城県東茨城郡茨城町小堤1080 TEL 029-292-1111 FAX 029-292-6748

ホームページアドレス <http://www.town.ibaraki.lg.jp/> メールアドレス ibarakit@town.ibaraki.ibaraki.jp

DATA

茨城町の人口と世帯数 ※カッコ内は前月比です。(住民基本台帳 平成26年9月30日現在)
◆総人口 33,845人(−90)、男 16,911人(−78)、女 16,934人(−12) ◆世帯数 12,598世帯(−88)

DATA

再生紙を使用しています



※ 環境に優しい大豆インキを使用しています